

“県民の命を守る” 秋田大学医療フォーラム



2012年の第1回から第4回までは、がん死亡率全国ワースト1の汚名を返上すべく「がん治療、早期発見」をテーマに、昨年秋の第5回では、「心臓・脳・大血管の疾患」に焦点をあて開催いたしました。

6回目となる今回は、長年にわたり県民病ともいわれてきた「脳卒中」を取り上げ、脳梗塞・脳出血の症例と最先端の治療技術、社会復帰に向けた支援、医療現場の現状、最新の予防医療などを紹介します。

12月3日(土)

●秋田テレビ 特別番組
「県民の命を守る秋田大学医療フォーラム～脳卒中を乗り越えて～」放送予定

●秋田魁新報朝刊 企画特集
「県民の命を守る秋田大学医療フォーラム」掲載予定



特別ゲスト 宮川 大助・花子さん

宮川大助(みやがわだいすけ) 1950年10月3日鳥取県境港市生まれ
宮川花子(みやがわはなこ) 1955年8月28大阪府大阪市生まれ
よしもとクリエイティブ・エージェンシー 所属
しゃべくり漫才のベテランコンビ「いつまでもあると思うな愛と金」などの名フレーズでお馴染み。2007年2月、大助が軽度の脳出血で入院。その間、花子が1人で舞台上に立っていた。大助が倒れた当初、花子は娘のさゆみに「棺桶をもう一つ用意して」と告げるなど、心中をも覚悟した。
大助はその後の同年5月24日にNGKにて復帰、夫唱婦隨の活動を続けている。

脳卒中を 乗り越えて

2016.
11/19 土

●開場 12:00 ●12:30～15:00
秋田ビューホテル(4階 光琳の間)

〒010-0001 秋田市中通2-6-1 TEL:018-832-1111

入場無料 一般定員 200名様ご招待

お申し込み方法

ホームページまたはハガキでお申し込みください。

●ホームページ/ 詳しくは、秋田魁新報社・秋田テレビのホームページをご覧ください。
●ハガキ/ ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦宮川大助・花子さんまたは病名(脳卒中)に関する質問をご記入の上、ご郵送ください。複数人希望の場合でも、お一人様につき、はがき一枚でお申し込みください。後日、聴講券を郵送いたします。

表 郵便はがき
52 010-8601
秋田市山王臨海町
1-1
秋田魁新報社
営業局内
「秋田大学
医療フォーラム
事務局」行

裏 秋田大学
医療フォーラム
聴講希望
①～⑦を
記入

応募締切
10月31日
(月)必着

なお、応募者
多数の場合は
抽選とさせて
いただきます。

※個人情報、聴講券の郵送のみに使用いたします。

[テーマ ～脳血管疾患(脳卒中)～]

- 総合司会: 八代 星子 AKTアナウンサー
- 開会の挨拶 秋田大学長 山本 文雄
- 脳血管疾患(脳卒中)の治療最前線..... 司会 秋田大学医学部長 伊藤 宏
 - 講演 1 脳神経外科の立場から
秋田大学医学部附属病院 脳神経外科教授 清水 宏明
 - 講演 2 心原性脳梗塞について
秋田大学医学部附属病院 循環器内科准教授 渡邊 博之
 - 講演 3 リハビリテーション科の立場から
秋田大学医学部附属病院 リハビリテーション科准教授 松永 俊樹
 - 講演 4 訪問看護の立場から
秋田大学医学部 保健学科教授 中村 順子
 - 講演 5 秋田県における脳卒中医療の現状と取組
堀井 啓一 秋田県副知事
- シンポジウム 司会 秋田大学医学部長 伊藤 宏
ゲストインタビュー 宮川大助・花子さん
大学病院訪問の様子を上映
パネルトーク(宮川 大助・花子さん/清水 宏明/渡邊 博之/松永 俊樹/中村 順子)
質疑応答
- 閉会の挨拶..... 小玉 弘之 秋田県医師会会長

●主催: 秋田大学医学部・秋田大学医学部附属病院・本道医学振興会
●共催: 秋田県医師会・あきた医師総合支援センター・秋田魁新報社・秋田テレビ
●後援: 秋田県

お問い合わせ
TEL.018-888-1862
(秋田魁新報社 営業局内)